

広報めまた Numata 10

2020.10.22
Vol.644

元気に楽しくウォーキング！



▲ 10月4日（日）明日萌・ほたるの里ウォーキング

今月の主な内容

- ★沼田町スマート農業・・・2
- ★まちしぽ・・・・・・・・・・4
- ★沼田警察庁舎から・・・・11
- ★沼田消防から(消報)・・・12
- ★ふれあいインフォ・・・・13
- ★生涯学習ゆめつくる・・・14
- ★図書館から・・・・・・・・・・15
- ★新規採用職員紹介・・・・16

🚉 JRの列車に乗ろう!! 🚉

沼田町は JR 北海道を応援しています

鉄道は北海道の礎、未来へつなごう先人の思い

JRに乗り続け隊サポーターを募集しています！
JR留萌本線を中心に利用促進活動や関連イベント等の情報を発信しています。

■お問合せ 産業創出課 ☎35-2393



未来の農業に向けた

沼田町スマート農業

本年の取り組み

労働力不足や一戸当たりの経営耕地面積の増加が見込まれる中、農作業の効率化・省力化が必要であり、競争力のある持続可能な産地の確立に向けて、本年度スマート農業技術の普及推進を図るため、沼田町スマート農業研究会（須網賢一会長）が設立されました。

研究会では、ICT農業技術の情報収集、研修、実証試験等を実施し、広く農業者がICT技術を利活用できる環境整備を目指しています。

●スマート農業とは

ロボット技術やICT（情報通信技術）を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する新たな農業のことです。

沼田町スマート農業研究会では研究計画により現在、各システムや機器の実証試験を実施しています。

実証試験はすでに3つの試験を実施しており、今後は無人のロボットトラクター2台による協調作業デモンストラクションを実施する予定となっています。

これらの実証試験結果をもとに今後効果検証を行い、課題等と向き合いながら、今後のスマート農業の推進に向けて取り組んでいきます。



スマート農業の普及促進に向けた 実証試験の紹介

6/25 水田センサー実証試験

10基のセンサーを10地区の水田に設置し、水位・水温・土壌温度をリアルタイムで情報収集しました。

水田の状況はスマートフォン等にインストールした専用のアプリケーションで外出先や自宅から確認できるため、見回り回数や時間を削減でき、その省力化の効果を検証しています。



7/1 ほ場水管理システム 実証試験

水田に多機能型自動給水栓を設置し、遠隔操作により外出先や自宅から給水操作を自動化することで見回り回数やほ場での作業時間を削減でき、その省力化の効果を検証しています。



7/10 農業用ドローンの 実証試験 (リモートセンシング)

あらかじめ設定したほ場の区画内をドローンが自動空撮し、その写真を専用ソフトで解析して作物の生育マップを作成します。生育マップを分析することにより、稲の生育の悪い場所の原因特定に利用できたり、畑で活用すれば生育状況に応じた追肥を行う等、作業の効率化が見込めます。



7/27 ドローンでの 農薬散布



9

一生懸命がんばりました

12 第5回沼田認定こども園運動会

第5回沼田認定こども園運動会がこども園のグラウンドにて9月12日（土）に開催されました。

今回の運動会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、参観可能な保護者人数の制限、園児のみで競技できるプログラム編成、参観者分散のための2部制の導入などの工夫を行い開催されました。

園児たちは保護者を見つけると手を振り、精一杯かけっこや綱引きなどをがんばっていました。



9

もしものときのために

12 救命講習会

救急医療週間中の9月12日（土）、救命講習会がふれあいすこやかホールで行われました。一般の方を対象にした講習会は初めての試みで、受講者は真剣な眼差しで講習を受けていました。

心肺蘇生の実演やAEDを操作する等、講習会に参加した50代の女性は「心肺蘇生は体力を使う。すごく大変なことだと思った。貴重な体験でした」と感想を話されていました。



9 / 14 おいしそうなメロンがいっぱい 沼田小学校4年生メロン収穫体験

沼田小学校の4年生が、6月に定植したメロンの収穫体験を行いました。

この収穫体験は町内の農家女性により結成された「農天気の家（藤村富士子代表）」が主催し行われているもので、参加した児童たちにメロンの収穫方法などを丁寧に教えていました。

収穫を終えた児童たちは「メロンは1個いくらくらいするの?」「どこに出荷するの?」など素朴な疑問を会のメンバーに質問していました。



9 / 15 キハ54デザインコンテスト 沼田中学2年生堀田美琴さんが最優秀賞

沼田町観光協会（吉住淳男会長）が主催のJR留萌本線応援企画で募集していた、留萌本線走る列車「キハ54」のデザインコンテストで沼田中学校2年生の堀田美琴さん（沼田3）の作品が最優秀賞に選ばれました。

作品はトマトをあしらったデザインで、堀田さんは「輪切りトマトの色づかいが難しかった。トマトジュースは大好きです」と話し、横山町長は「素晴らしい作品で、こんな列車をラッピングして留萌本線を走らせた」とお祝いの言葉を述べました。



9/25

子育て援助をしたい方に向けた

沼田町ファミリーサポートセンター 援助会員養成講座開講式

沼田町ファミリーサポートセンター援助会員養成講座の開講式が9月25日（金）行われました。

このサポートセンターは、子育ての援助を行いたい方とその援助を受けたい方からなる会員組織で、援助を行いたい会員は講習受講が必須となっていることから10月末までに講習を計6回行う予定です。

この日行われた開講式で横山町長は「親が近くにいなく子育てに不安を感じている方もいる。ぜひ相談相手になっていただき、地域全体で子育てを応援する体制をつくりたい」と挨拶しました。



9/30

今後も農業を続けます

地域おこし協力隊小山隊員が就農

札幌市から転入して地域おこし協力隊農業支援員として3年間沼田町で活動し、研修先であった有限会社H J Y さくら（山岡禎弘代表取締役）に就職する小山健次郎さんの就農支援金交付式が9月30日（水）行われました。

交付式で横山町長は「これからも自身の目標、夢のため明日からも更に農業を勉強していただいて、この沼田町で活躍してください」と激励の言葉を述べました。

また3年間研修を受け入れていただき、これから小山さんを社員として雇用する山岡代表取締役に感謝状を贈りました。



10/1

都市との交流事業

札幌ベルエポック製菓調理専門学校来町

沼田町はトマト加工品や地元農産物を使用した新商品、メニュー開発の提案協力と農産物PRの場として札幌ベルエポック製菓調理専門学校（札幌市）と交流事業を実施しており、10月1日（木）同校のカフェ科に在籍する学生9名が来町しました。学生たちは加工用トマトの収穫体験など様々な現地体験を通じて沼田町の理解を深め、加工用トマトと生食用トマトの食べ比べ体験では「加工用トマトの方が酸味を感じる」「思ったより加工用トマトはジューシーな食感だった」など、初めて生の状態で加工用トマトを試食した学生たちが感想を話し合っていました。



10/

健康な体づくり

4 明日萌・ほたるの里ウォーキング

毎年恒例の「明日萌・ほたるの里ウォーキング」が10月4日（日）行われました。コロナ禍のなか参加人数は例年より少なめでしたが、約100名の参加者が体力に合わせ8.5km、4.5km、2.5kmの3つのコースで爽やかな汗を流しました。

開会式で横山町長は「世の中はコロナの感染拡大でたいへんな状況ですが、このウォーキングをきっかけにコロナに負けない体づくりをしてほしい」と挨拶しました。



10/

秋を感じて

4 紅葉を見る会

ほろしん温泉ほたる館で「紅葉を見る会」が10月4日（日）開催されました。

会場ではジンギスカンやきのご汁を味わうことができ、多くの屋台が並びました。また新米30kgなどが当たる大抽選会が開催され、会場にいた約200名の参加者は秋の味覚とイベントを楽しみました。



10/

子育てを学ぶ

5 沼田町孫育て講座

共働きの子育て世代が増え、祖父母世代に子育ての援助を求めるニーズが高まっていることから10月5日（月）に「乳幼児の心の発達とかかわり」というテーマで孫育て講座が開催されました。

講師に名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科教授の糸田尚史氏を迎えた本講座は地域子育て支援事業「沼田町ファミリーサポートセンター事業」の援助会員の養成講座も兼ねて開催され、参加者は主に児童心理学的アプローチから大人としてどのように子どもに接するのが良いかについて学びました。



体験を通して学ぶ

沼田中学校 2年生総合学習

10/6

特産品販売体験



沼田中学校2年生は10月6日(火)と7日(水)の二日間、総合学習の時間に特産品販売体験とJR留萌本線乗車体験を行いました。

初日は深川市にある道の駅で沼田町の特産品を販売しました。

生徒たちは夜高あんどん祭りの半纏を着て、拍子木を叩き夜高節を歌うなど元気に販売し、研修係リーダーの藤村秀美さんは「特産品の魅力だけではなく、沼田の魅力も伝えられたと思う。お客さんの『ありがとう』という声がうれしかった」と笑顔で話していました。

販売体験後、生徒たちは深川市に一泊し、翌日JR留萌本線乗車体験としてJR深川駅からそれぞれで切符を購入し、沼田町へ戻りました。

10/7

JR留萌本線乗車体験



10/8 ゆっくり走ろう！ 交通安全街頭啓発

10月8日(木)沼田ライオンズクラブ(久保元宏会長)と沼田自動車学校(宮脇浩三校長)が合同で交通安全街頭啓発活動を沼田小学校前で行い、26名の参加者が道路際で交通安全の黄色い旗を振り交通安全を呼びかけました。



貴重な体験でした

沼田小学校5年生が沼田の農業を体験

9/23

稲刈り・はさがけ体験



沼田小学校5年生14名の児童が、9月23日（水）に稲刈り・はさがけ体験を行いました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響により5月に行われる予定だった田植え体験は中止となりましたが、児童たちは「雨の中の作業で大変だったけれど、稲刈りができて楽しかった」と話していました。

10月9日（金）には、稲の脱穀・粃摺り体験を行い、児童たちは作業の注意事項や説明を受けたあと、慣れない手つきながらも真剣に取り組みました。

10/9

脱穀・粃摺り体験



自衛官募集相談員に委嘱状交付

自衛官募集相談員の委嘱状交付式が9月29日（火）町長室で行われました。

募集相談員として徳盛透さん（仲町東）、大沼恒雄さん（緑ヶ丘）、荒木勉さん（北竜3）が委嘱され、当日出席された徳盛さんに自衛隊旭川地方協力本部の二瓶恵司本部長から委嘱状が交付されました。



10/9

沼田町を学ぶ

立命館慶祥高等学校が来町

町と地方創生人材育成制度に関する協定を結んでいる立命館慶祥高等学校（江別市）の生徒4名が10月9日（金）役場を訪れ、沼田町の観光などについて学んでいきました。

町の担当者が沼田町の観光事業について講義し、生徒からは「今年はコロナの影響で少ないと思うが例年だとどのくらいの観光客が来るのか」「冬の観光はどのように考えているのか」など熱心に質問していました。



10/12

もしもの災害時のために

沼田中学校で1日防災学校

防災について学習する「1日防災学校」が10月12日（月）沼田中学校で行われました。

町の防災担当者が各戸に配られている「防災のしおり」や「ハザードマップ」を使い避難所の役割や注意事項、浸水した時の対応などを説明。その後「Doはぐ」という避難所運営ゲームをグループごとに分かれて行い、災害時の避難所の運営について意見を出し合いました。

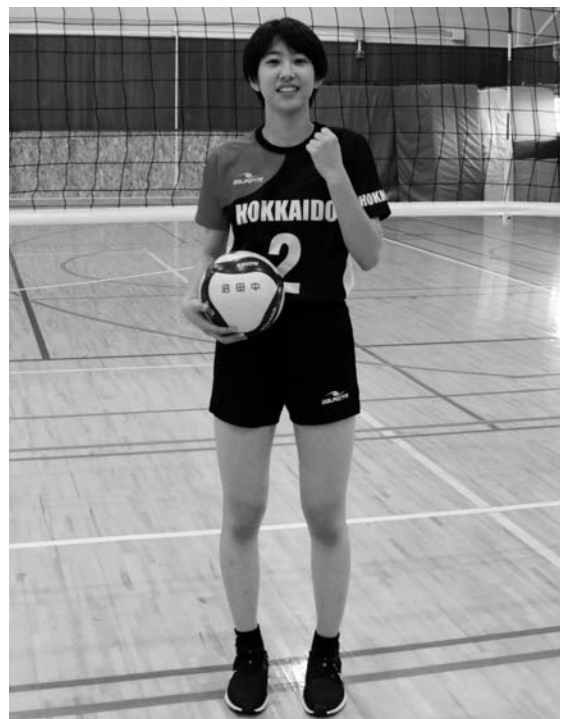


バレーボール北海道選抜

沼田中学校3年生の川嶋^{るき}琉姫さんが、北海道バレーボール協会強化委員会で選考した将来有望な24名の選抜選手に選ばれ、中止となったJOCカップ（全国大会）の代わりとして開催されるJOCカップ北海道大会に出場することが決定しました。

川嶋さんの持ち味は176センチの高身長を活かしたブロックと鋭い角度で打ちこむスパイクで、沼田中学校バレー部の佐藤匡之監督は「バレーボールのセンスは今まで指導した生徒の中でも群を抜いている」と絶賛していました。

選抜に選ばれたことを聞いた川嶋さんは「連絡が来てびっくりした。試合では自分の持ち味を活かしてチームに貢献したい」と大会への意気込みを話していました。





強い意志と 勇気で 暴力追放

暴力団は、組織の維持・拡大のために、覚醒剤密売や特殊詐欺、密漁、みかじめ料・用心棒料の要求等の犯罪行為を行うだけでなく、組織の関係者を利用して一般社会における経済取引へ介入する等、様々な手段を用いて活動資金獲得を図っており、暴力団の活性化は様々な犯罪を誘発するだけでなく、暴力団の引き起こす対立抗争を激化、長期化させる原因ともなり、道民の皆様の安全で平穏な日常生活と健全な経済活動に大きな脅威と不安を与えます。

警察は、暴力団の壊滅に向けて強力な取締りを推進していることから、道民の皆様も

「暴力団を恐れない」

「暴力団を利用しない」

「暴力団に金を出さない」

「暴力団と交際しない」

を合い言葉に、暴力団の違法・不当な活動や犯罪被害に関することは、どんな些細なことでも早期に警察に相談、通報する強い意志と勇気を持って、社会から暴力団を追放しましょう。

子供の性被害撲滅

STOP！児童ポルノ～子供を性被害から守ろう

1. 非行防止は家庭から！

○家庭は最も身近な社会です。

社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけさせましょう。

○インターネットの利用に起因して、犯罪被害に遭う子供が後を絶ちません。

家族全員で情報モラルについて話し合い、家庭のルールを決めましょう。

家庭のルールは、家族みんなで守りましょう。

2. こんな兆候は要注意！

○行き先を告げずに外出したり、夜遊びや外泊が多くなった。

○親に隠れて長時間SNSやインターネットを利用するようになった。

○知らない人からメールが届くようになった。

3. フィルタリングサービスで有害サイトをブロック！

○フィルタリングとは、有害サイトへのアクセスを制限するサービスです。

○18歳未満の児童が使用するスマートフォン等には、原則フィルタリングサービスに加入することが法律で義務付けられています。

犯罪の発生状況 (令和2年9月30日現在)

町内における犯罪件数

	空き巣	金庫 破り	忍び 込み	万引き	倉庫 荒らし	自動車・ オートバイ盗	自転車盗	置き引き	車上 ねらい	器物損壊	暴行 傷害	公然 わいせつ	合計
令和2年					1					2		1	4
令和元年			2				1	1			1		5

交通事故の発生状況 (令和2年9月30日現在)

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和2年	0	令和2年	28
令和元年	0	令和元年	36

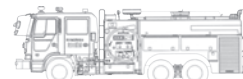
町民が町外で第1当事者と
なった人身事故件数

令和2年	0
令和元年	1



消 報

深川地区消防組合深川消防署
沼田支署予防担当 ☎ 35-2050



11月9日は「119番の日」です

今では当たり前のように知られている119番が緊急用の電話番号として使用されるようになったのは昭和2年（1927年）のことです。それ以前までは112番が緊急用の電話番号として使用されていましたが、かけ間違いが多かったため当時の地域局番（現市外局番）として使用されていなかった119番が新たな緊急用の電話番号として誕生し、昭和62年（1987年）自治省（現総務省）消防庁が特別記念日として11月9日を「119番の日」と制定しました。

そこでいざという時のために119番通報のやり方について再確認しましょう！

通報時の例

消防側の質問



・火事ですか、救急ですか？



・場所はどこですか？



・何が燃えていますか？
（どうされましたか？）



・あなたの名前は？



・今かけている電話番号は？



町民側の回答例



火事です！（救急です！）

〇〇町〇〇条〇〇丁目〇〇番地です！

〇〇が燃えています！
（急病、ケガ人です）

私の名前は〇〇〇〇です！

35-〇〇〇〇です！

※（ ）内の文章は救急要請時の内容です

※上記に示したものは一般的な聞き取り内容です。状況によっては異なる問いかけとなる場合もあります。

通報時のポイント

- ・ 正確な情報を伝えるために電話機のそばに住所や電話番号を書いたメモを貼りましょう
- ・ 場所がわからない時には目印になる建物などを伝えましょう（隣の家や公園など）

※慌てず、ゆっくり、正確に情報を伝えることが消防活動の迅速さ・確実性に繋がりますので、ご協力をお願いします。



大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町
防火標語

『声かけよう みんなで確認 防火の輪』



自宅でエクササイズしませんか？

先月号でご紹介した第2次沼田町健康増進計画では、身体活動・運動の分野として、①自分らしく運動を楽しもう ②運動習慣を身につけ、運動やスポーツを続けよう の2点を沼田町民の健康増進のための目指すべき姿として紹介しました。

これまで運動習慣のない人・運動が苦手と感じている人も、自分自身の健康を守るために、そして免疫力をアップさせるためにも自宅でエクササイズに取り組んでみましょう。

※エクササイズ…運動

座ってできるストレッチ

- ・ストレッチは体を柔らかくする効果があります。
- ・呼吸をしながら、10秒～30秒程度伸ばしましょう。

●背筋伸ばし



手のひらを天井に向け、背筋を伸ばします。

●体側伸ばし



背筋を伸ばした状態から横に倒します。

●肩まわし



手を肩に近づけ、肘を大きく回します。

●股関節伸ばし



足の裏を合わせ、かかとを引き、膝を地面に近づけます。

●ももうら + 股関節側伸ばし



膝を伸ばし、足首を手前に引き、上半身を倒します。

●お尻伸ばし



足を交差させ、膝を手前に引きます。

●肩伸ばし



手を前につけ、肘を伸ばし腕の間に顔を押し込みます。

●前もも伸ばし



足首をつかみ、かかとをお尻に近づけます。

●もも裏伸ばし



両手をももにつけ、背筋を伸ばし上半身を倒します。

■お問合せ 保健福祉課 健康グループ ☎35-2120

町民芸術祭の学習効果 ～「学びの循環」とサークル活動の関係～

教育委員会では、毎年、沼田町内の各文化団体、サークルにおける日常活動の成果を発表する機会を設け、広く町民に鑑賞してもらうことを目的に町民芸術祭を開催しています。

今回は、その芸術祭の学習効果についてご紹介します。

●「学びの循環」について

社会教育の分野において、「学びの循環」とは、「学び（活動）」を通して自らを高め、その活動成果を「発表」することで、個々の学びが連鎖し、持続的な学びに繋がっていくことを言います。

本町の各種サークルや文化団体は定期的に練習や活動を行っており、その日頃の成果を発表することで教育的なプロセスを経て「学びの循環」に繋がる芸術文化活動を展開しています。

町民芸術祭には多くの団体、サークルが参加しており、お互いの発表や作品を見ることで自分たちの活動を振り返り、更なる活動の意欲となっています。

こうした「学びの循環」こそが、サークル、団体の持続的な活動の動機となっていると言えるでしょう。

●まとめ

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、他の地域では、芸術文化行事が中止になっています。

そうした中で、「コロナと共存」をテーマにインターネットを使った「リモート映画祭」や「リモート文化祭」など工夫を凝らし、安全で楽しく文化鑑賞を楽しんでいる地域もあるようです。

沼田町の令和2年度の町民芸術祭は、新型コロナウイルス感染症の対策をしたうえで、皆様が安全に楽しめるように開催いたします。

詳細につきましては、別途お知らせ致しますので、そちらをご覧ください。

今後も、こうした皆様の生活をより豊かなものにする情報を提供していきたいと思っております。



▲昨年の町民芸術祭の様子

■お問合せ 沼田町教育委員会 ☎35-2132

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>





10月31日はハロウィンです。日本では、カボチャの中身をくりぬいてジャック・オー・ランタンをつくり飾ったり、子どもたちが仮装して近くの家々を訪れてお菓子をもらったりする行事として定着しています。

そこで今月はハロウィンの夜を楽しめるような本を紹介します。

まず紹介するのは『ハッピーハロウィンパーティー』です。ハロウィン定番コスチュームの簡単な作り方や、飾りつけ、ジャック・オー・ランタンの作り方など盛りだくさんな内容です。参考にすれば、ハロウィンが盛り上がること間違いなしです。次は『栗、かぼちゃ、おもしろなお菓子』を紹介します。かぼちゃのイメージがあるハロウィン、本を参考にしてぜひかぼちゃを使ったスイーツを作ってはいかがでしょうか。紹介した本のほかにもハロウィンの絵本などもありますので、図書館に来館した際ぜひご覧になってください。

新刊図書

《一般書》

臆病な都市	砂川 文次
スキマワラシ	恩田 陸
70歳からの世界征服	中田 考
検証ブラックアウト	北海道新聞社
温泉やど北海道2020	昭文社
地方起業の教科書	中川 直洋
まるごとわかる・遺言と生前贈与	内海 徹
トマトの生産技術	中野 明正

《児童書》

えだまめ	こが ようこ
どうぶつクッキー	彦坂 有紀
フンころがさず	高畠 純
団地のコトリ	八束 澄子
ざんねんないきもの事典さらに	今泉 忠明

新刊図書おすすめ!!

『首里の馬』

高山 羽根子



この島のできる限りすべての情報を守りたい。いつか全世界の真実と接続するように。世界が変貌し続ける今、しずかな祈りが胸にせまる。第163回芥川賞受賞作。

『レッツはおなか』

ひこ・田中



5歳のレッツが、「かあさんとおへそでつながっていたってホント?」と、どうやってつながっていたのか、ああでもない、こうでもないと考えます。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



表彰

野道夫さんに旭日単光章を伝達

町議会議員を3期務められた野道夫さん（市内4）に10月2日（金）横山町長から旭日単光章が伝達されました。

野さんは議会議員の間、議会運営委員長などを務められ、そのほか昭和59年から平成8年の長きにわたり社会教育委員として青少年教育の調査研究、住民意見を教育に反映するなど社会教育活動にも尽力されました。

伝達式で野さんは「今回、受章できたのも周りの方々のおかげです。ありがとうございます」と感謝を述べられました。



教育委員に小西克典氏が再任

9月17日の定例議会において、教育委員に小西克典氏が再任され、横山町長から辞令書が交付されました。

任期は、10月1日から4年間です。



交通事故死ゼロ 3,000日達成！

9月25日（金）交通事故死ゼロが3,000日を達成しました。今後も交通事故死ゼロ継続を目指し、日々交通事故に気を付けていきましょう。

いしだ こうた 石田 洸太



所属：農業推進課農業振興グループ勤務
出身地：沼田町
趣味：音楽鑑賞、ドラム演奏
抱負：町民の皆様のお役に立てるように努力を続けてまいります。
よろしくお願いいたします。

新規採用職員の紹介
10月から役場で勤務している職員を紹介します。

人の動き

（令和2年9月30日現在）

人口	2,991人	（前月比	△7人）
男性	1,419人	（前月比	△4人）
女性	1,572人	（前月比	△3人）
世帯数	1,476世帯	（前月比	△2世帯）
■総人口増減内訳			
増加）	転入：8人	出生：1人	
減少）	転出：14人	死亡：2人	

交通事故死ゼロ

（令和2年9月30日現在）

3,005日継続中！！

出生児 誕生月日 両親の名前
磯玲愛ちゃん 9月10日 宏一さん・絵美さん

うぶごえ

氏名	死亡月日	年齢	住所
中澤 武彦 さん（男）	9月12日	41歳	北竜2
眞邊 一幸 さん（男）	10月3日	84歳	沼田3
藤 英子 さん（女）	10月4日	90歳	旭町東
中田 利之 さん（男）	10月6日	90歳	中央

おくやみ